

高齢の方にやさしいまち堺をめざして

高齢の方が安心して暮らせるようにサポートします



長寿支援課職員

市では高齢になってもいつまでも住み慣れた地域で安全・安心に暮らすことができるよう、さまざまな取り組みを実施しています。高齢の方が地域で暮らし続けるためには、近隣や地域での支え合いが重要となります。これまでの地

域包括支援センターをはじめとした支援に加え、民間事業者と連携し、アプリやICTの活用により複雑多様化・複合化する高齢者の課題へ対応し、早い段階から適切な支援につなげていけるよう取り組みます。

9月は「認知症にやさしいまち堺」月間 さかい見守りメールにご登録を

行方不明になった認知症の方の情報を協力事業所・団体にメールでお知らせし、早期発見につなげる「さかい見守りメール」事業を行っています。申請方法などは、長寿支援課や地域包括支援センターなどにあるリーフレットか市ホームページ(2次元コード)参照。



☎同課(☎228-8347 FAX228-8918)

見守りメールを利用している方のご家族にお話を お聞きしました

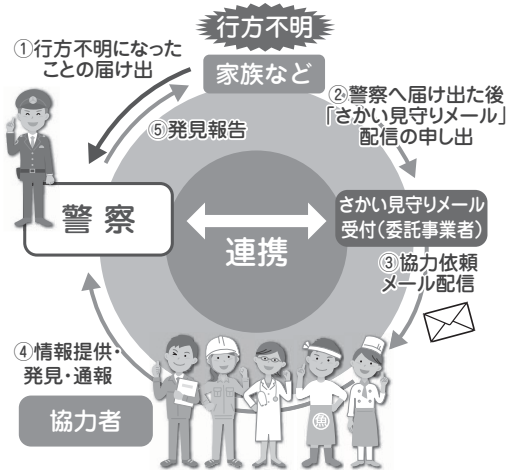
夫が「買い物に行く」と言って出かけた際に道が分からなくなり、目的地にたどり着けなかったことがありました。「もしかして認知症かな？」と感じることがたびたびあったので、ケアマネジャーへ相談したところ「さかい見守りメール」を紹介してもらい、登録することにしました。まだ実際にメールの配信依頼をしたことはありませんが、もし行方不明になったらと考えた時に、たくさんの事業者が夫を見守るために協力していただけるということで、不安感が和らぎました。



認知症にやさしい堺 パネル展を開催

認知症への理解を広め、まち全体で支援できるよう、接し方などの基礎知識や市の支援策を紹介するパネル展示を行います。**期間**9月21日～10月4日 **場所**市役所本館1階

さかい見守りメールのイメージ



ひとり暮らしの高齢の方などをICTで見守り あんしん睡眠サポート モニターを募集

NTT 西日本とパラマウントベッド、および両社によって設立された NTT PARAVITA、大阪大学大学院医学系研究科、市が連携して睡眠リズムのデータを活用した見守りの実証プロジェクトを実施します。プロジェクトでは、つぎのとおりモニターを募集します。

- 対象** ひとり暮らしの65歳以上の方か65歳以上の方向士の世帯
 - 期間** 11月～来年7月 **費用** 無料
 - 申込** 11月5日までに電話かFAX、電子メールで氏名(ふりがな)、住所、電話番号、年齢をあんしん睡眠サポート実証窓口(☎06-6335-9269 FAX06-7635-8186 info@nttparavita.com)へ。11月以降に説明会を開催します。
 - 先着** 300人
- ☎同窓口か政策企画部先進事業担当(☎228-7480 FAX222-9694)

あんしん睡眠サポートとは

布団やマットレスの下に敷く、睡眠リズムを可視化する機器(睡眠センサー)をひとり暮らしの高齢の方などに貸与します。睡眠状態を計測し睡眠リズムのレポート配信や相談窓口による生活相談を行います。



寝具にセンサーを設置



睡眠レポートを送付



保健師や看護師による健康アドバイス

家族介護支援アプリ

CareWiz 家族支援で堺市の支援情報が検索できます

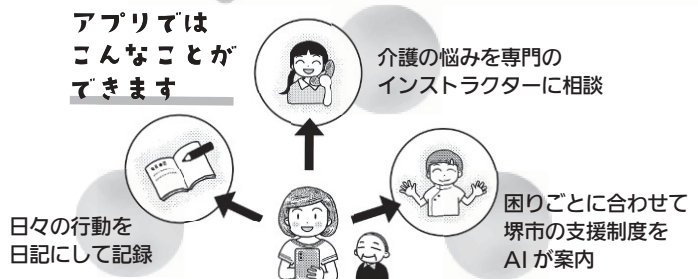
家族介護支援アプリ「CareWiz 家族支援」は、エクサウィザーズが開発・提供しているiPhone/iPad用の「家族介護のお悩み解決アプリ」で、無料でダウンロードできます。同社の協力により、市の支援制度などの検索ができるようになりました。

アプリのダウンロードなど詳しくは、「CareWiz 家族支援」ホームページ(2次元コード)参照。

☎地域共生推進課(☎228-0375 FAX228-7853)



アプリではこんなことができます



●新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、イベントは中止・延期となる場合があります。詳しくは市☎へ